

# NET WORKING

●各団体のリーダーで組織する「海外研修KYOのあけぼの会」。会員及び組織団体の近況報告をお願いします。

## 交通安全は家庭から

京都府交通安全女性の会 平成10年度研修生 小峠 加代子

昭和40年代、日本経済高度成長に伴い、免許保有者が急増し自動車や二輪が庶民の足になり、それに伴い、交通事故が激増、急激な交通社会の変化に適応力のない幼い子供達が交通事故に巻き込まれる事態が全国的に急増し、新聞等紙面に交通戦争と言う文字が占める様になり、また、テレビでも放映される様になるにつれ、子供を、家族を、交通事故から守ろう、との主旨のもと、お母さん達が、全国的に母の会を結成、49年、総理府所管の社団法人として、全国交通安全母の会が設立、認可を受け、『交通安全は家庭から』を理念に発足し、京都府においても、昭和55年、すでに単独参加をしていた京都市地域交通安全推進会婦人部を中心に府下4市団体の協力を得ることで、平成4年、14万人余の会員構成をもって、京都府交通安全女性の会として、社団法人全国交通安全母の会に参加、『交通安全は家庭から』をモットーに家庭を中心に地域の交通安全、事故防止に行政は勿論、関係団体の協力を得ることで、それぞれの地域に合った手段で、交通安全学習、街頭啓発、親子自転車教室、バイク教室等を行い、高齢社会に際し、高齢者交通安全学習は勿論、独居高齢者世帯への訪問指導を行うことで、それぞれの交通安全意識の高揚に努めています。人に対する思いやりと、人権の尊重を家庭教育の中心と位置付け、現実社会における諸々の悲しい事故、事件の減少に、防止に少しでもつなげればと、全国の母の会の方々を始め、会員が連携しながら頑張っている昨今です。

## 21世紀の役割

京都府民生児童委員協議会 平成8年度研修生 長西 養子

社会福祉の枠組が大きく変化する中、民生委員法の改正が行われ、「住民の立場に立った相談・支援者」としての位置づけが法的にも明確となり民生委員・児童委員活動は新しい時代を迎えようとしています。

私たち女性委員は昭和44年当時全国民生委員・児童委員協議会に婦人委員会が設置されてから今日までの33年間組織的な活動をして来ました。特に、「丈夫な子供を生み育てる」母親運動や助産婦の保健、乳幼児の健康問題、また、高齢者の介護問題への対応など女性としての特性を生かした活動を進めてきました。昭和40年代は全国の女性委員の割合も3割程度で、女性委員としての活動の展開と共にその組織化が求められた時代でもありました。21世紀を迎えた現在、全民生委員の半数以上が女性となり、男女共同参画の時代にふさわしい在り方を検討する中で、全民生連女性部会は本年11月をもって解消されることになりました。

これら一連の流れを受け、京都府民児協においても地区女性部長会を中心に今後の女性部会の在り方や方向性について検討を重ねてきたところですが、女性部解消の可否のみを検討するのではなく、全民生連の「これからの活動展開に向けてのアピール」の趣旨を踏まえ、今後3年かけて検討することになりました。

今後は地域の人々の身近な相談支援者として、積極的に児童問題や子育て支援に取り組むことが重要な課題であり、民生委員・児童委員としての基本を忘れず研修に励み知恵を出し合い地域の皆さんから信頼され、何事にもよらず気軽に相談をしてもらえる民生児童委員になって行きたいものです。

## 我が幸は、我が手で

京都府母子寡婦福祉会 平成元年度研修生 前田 芳子

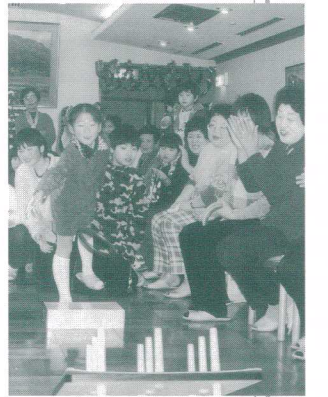
「京都府母子寡婦福祉会」は、戦後間もない昭和25年、戦争で夫を失った人々が集まり、相互扶助をモットーにして、「京都府未亡人会」が結成されて以来、昨年、50周年を迎えました。現在の様に福祉制度もなく、行政の指導、支援もない時代、当時を知る人は、「住む家も、食べる物も、着る物も、そして働く場もない時代に、家族を守るのは、言葉や文字では表わすことの出来ないものがありました。」と語っておられました。

幾多の困難をのり越え、今日の京都府母子寡婦福祉会も、平成4年には、社会福祉法人の認可を受け活動しております。

今日、女性の社会進出、男女共同参画社会が云われておりますが、私達は、単身家庭になったその日から、母親が収入を得なければ生活する事は出来ません。そして、夫に変わり、あらゆる行事や会合に参加しなければならない等、女性中心の家庭として、ひたすら子供の成長と家族の幸せを願い生きてきました。

現在、会員は、3384名(母子家庭会員1451名、寡婦家庭会員1933名)が16の地域で、それぞれの地域に合った内容で活動しております。

- 主なものは ・ 知事と新入学児童のつどい
- ・ いきいきふれあいの集い
- ・ 生活指導、相談、子育て支援事業
- ・ 会員相互の助け合いによる介護人派遣 等



## 「楽しかったよ!あんぱんマン大集合」

14年1月12日、京都府民総合交流プラザ開設5周年事業が開催されました。

私たち、「海外研修KYOのあけぼの会」も「京都商工会議所女性会」と共催で「あったかホーム交流会」のフリーマーケットに参加して、手作りクッキーを販売致しました。いろいろな女性の団体が、それぞれ特色のある、手作りの作品を中心に販売し、何時もと違った交流の広場となりました。

